

日本政策投資銀行の「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」で
4年連続最高ランクを取得



大王製紙株式会社は、株式会社日本政策投資銀行（以下、DBJ）が実施する「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」（以下、DBJ健康格付）において、2016年度以降4年連続で最高ランクの格付を取得し、本日当制度に基づく融資を受けました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

今回の格付評価では、以下の点を高く評価され、「従業員への健康配慮の取り組みが特に優れている」とされる最高ランクの格付を取得しました。

1. 持続的な企業成長の基盤づくりとして注力している「健康経営」・「ダイバーシティ経営」・「人財開発」の一層の連携を図るため、経営層で構成される全社横断的な「ダイバーシティ委員会」を新設し、従業員から収集した意見を活用しながら、経営戦略を踏まえた中長期的な働き方について検討している点
2. 健康宣言で掲げる「健康でいきいきと活躍できる会社」を実現すべく、肥満率改善に向けた管理栄養士による栄養指導や禁煙推進のための「役員禁煙チャレンジ」等、自社の健康課題に応じた施策を健康経営委員会にて協議し、着実にPDCAを推進している点
3. アクティブシニアの快適な生活をサポートし、「がんばらない介護生活」を推進する大人用紙おむつ「アテント」に加え、そのアテントより「アテント排泄ケア支援アプリ」を提供することで、地域包括ケアシステムの活性化と消費者の快適な暮らしに貢献している点

当社は、2014年に「大王製紙グループ健康宣言」を発し、健康の維持・増進に向け、快適な職場環境の形成・社員の生活習慣の改善・メンタルヘルスケアの充実・禁煙の推進など、健康対策に積極的に取り組んでいます。

今後とも「役員、社員並びにその家族が健康であること」等を礎に、生活・文化・産業の発展に貢献し、社会から信頼される企業グループであり続けられるよう、鋭意努力を重ねて参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

大王製紙株式会社 総務人事部 人事部人事課／山本 TEL：03-6856-7504